

宇井真紀子写真展

アイヌ、 現代の肖像

MAKIKO UI PHOTO EXHIBITION

2015.11/12 THU — 12/1 TUE

11:00-19:00 (最終日は17:00まで) 期間中無休

11/12 THU 記念トーク/レセプション
『アイヌ民族に寄り添って23年』

無料・要申込

記念トーク — 18:30-19:30 本館3階 紅葉の間

詳細裏面参照

レセプション — 19:30-20:30 1階 ロビーラウンジミザール

会場：グランビスタギャラリー サッポロ

札幌市中央区北1条西4丁目 札幌グランドホテル 1階ロビー内

TEL: 011-261-3311(代表) E-mail: granvista-gallery@granvista.co.jp

主催：株式会社グランビスタ ホテル&リゾート・札幌グランドホテル

協力：mina an ikor

GRANVISTA
GALLERY
sapporo





2

宇井眞紀子写真展

アイヌ、現代の肖像



4

1. 踊りのあと水平線のかなたを見つめる
2. 海岸でアイヌ文様を描くアシリレラさん
3. 二風谷の集落の目の前を流れる沙流川
4. 東京中野駅前でのカムイノミの儀式
5. アイヌ語のラップに合わせて踊る



Makiko Ui
宇井眞紀子

1960年、千葉県生まれ。1983年、武蔵野美術大学卒業。1985年、日本写真芸術専門学校卒業。写真家樋口健二氏に師事。同時に写真家としてフリーランスで活動を開始。1992年よりアイヌ民族の子連れ取材を始める。2009年より全国に暮らすアイヌ民族100組を撮影する写真集出版プロジェクト My portrait Myself 進行中。ロンドンのナショナルジオグラフィックストアギャラリーなど、国内外で数多くの個展を開催。第4回さがみはら写真新人奨励賞受賞。第28回東川賞特別作家賞受賞。公益社団法人日本写真家協会会員。日本ビジュアルジャーナリスト協会会員。日本写真芸術専門学校講師。武蔵野美術大学非常勤講師。写真集『アイヌときどき日本人』（社会評論社）、『眠る線路』（ワイズ出版）、『ASIR RERA: AINU SPIRITS』（新風舎）、『アイヌ、風の肖像』（新泉社）

公式HP <http://www.makikoui.com>

My portrait Myself <https://www.facebook.com/uiouen>

1992年の夏、「ダムを造ることは、母なる大地の血管を塞ぎ、養分を運ぶ血流を止めること」

「自然を保護するなんて大それたこと、だって人間は自然の中で生かされているのだから」という文章に出会いました。豊かな自然とアイヌの聖地を伝えていきたいと訴えるそのアイヌ女性に会いたくて、北海道・平取町二風谷を訪ねました。

その女性、アシリレラさんは、実子の他、たくさん子どもたちを里子や養子として育てるビッグママ。そこでは、全国から老若男女が集い、アイヌ民族の考え方や文化を大切にしながら、共同生活を送っていました。「祈り」があり「感謝」があるアシリレラ・ファミリーの暮らしは、「命」をいただいで生きていること、そして自分自身の「命」についても感じることで暮らしてました。すっかり魅せられて、幼い娘を連れて二風谷に通い続けました。

アイヌ文様の刺繍をしながら一緒に生活して、傍らにはカメラを置いて、ときどき撮影するというスタイル。とても心地よい時間です。しかし、一方では、アイヌの人たちと和人（日本国内のマジョリティーのことを、アイヌ民族に對置してこう呼ぶ。いわゆる日本人）として、人として、カメラマンとしてどのように関わっていったらいいのか、自身の身の置き所を探しながらやってきました。

明治以来大量の「開拓者」という名の移住者が北海道に押し寄せました。その際北海道は「無主地」として扱われました。元々住んでいたアイヌは無視され土地を奪われ、アイヌの文化や習慣は否定されて過酷な状況に置かれました。自分が侵略した側の「和人」であることを意識せずにはられませんでした。

「首都圏にも5000～10000人のアイヌ民族が暮らしている」ことを知ったのは、二風谷に通いはじめて4ヶ月ほど経ってからでした。取材をはじめた頃、「アイヌ民族＝北海道」と思っていて、自分が暮らしている東京にもアイヌの方が居ることを全く知りませんでした。以来、首都圏でも寄り添いながら、伴走者のように撮影してきました。

アイヌというアイデンティティを持ちながら、都市の住民として暮らすアイヌ。一見和人と同じごく普通の現代的な生活に見えますが、その中で受け継がれて、あるいは取り戻した文化が息づいています。人間の力の及ばないもの（カムイ）への畏敬の念を感じることもしばしばあります。堂々と今を生きる等身大のアイヌ民族の姿を伝えたい。アイヌ民族は、隣に住んでいても不思議ではない同時代を共有する人々です。



3

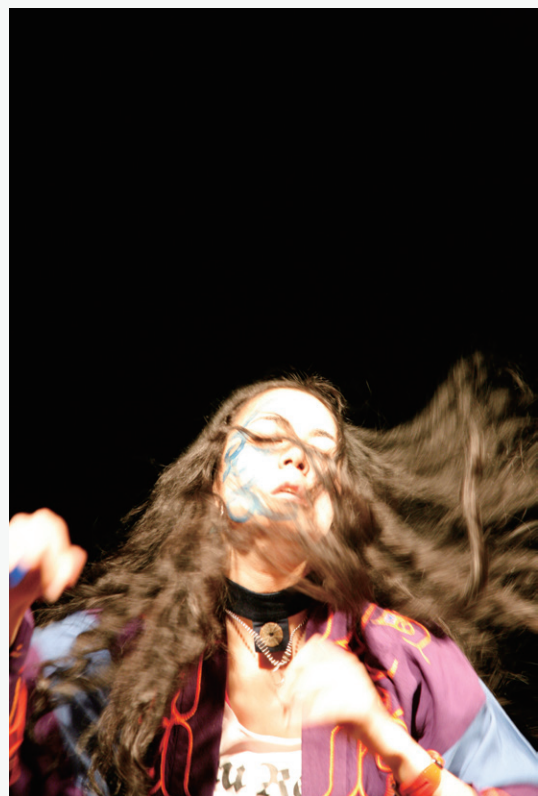
11/12 THU 記念トーク／レセプション 『アイヌ民族に寄り添って23年』

記念トーク 18:30-19:30 本館3階 紅葉の間
レセプション 19:30-20:30 1階 ロビーラウンジミザール
定員 80名(先着順締切) / 出演 宇井 眞紀子(写真家)

無料・要申込 お申込・お問合せ 011-261-3311 (代表)
お電話にてお申込みください 受付時間 / 平日 11:00-18:00

★ SAPPORO GRAND HOTEL by GRANVISTA

札幌グランドホテル
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西4丁目
Tel: 011-261-3311 Fax: 011-231-0388 <http://www.grand1934.com>



5

》2015年12月2日(水)～10日(木)の期間中、今回の展示写真の一部をクロスホテル札幌（北海道札幌市中央区北2条西2丁目23）にて展示販売いたします。《